

外貨送金(WEB 受付方式)サービス  
お客さまマニュアル

**はじめにお読みください**

最終更新日:2016年2月15日

# 目次

<b>1</b>	本サービスについて	iii
<b>1.1</b>	サービス概要	iii
<b>1.1.1</b>	サービス内容	iii
<b>1.1.2</b>	利用可能時間	iii
<b>1.1.3</b>	取扱可能通貨	iii
<b>1.2</b>	動作環境	iv
	 OS のバージョンを確認するには？	v
<b>1.3</b>	セキュリティについて	vi
<b>1.4</b>	利用ユーザーについて	viii
<b>1.4.1</b>	利用ユーザーの種類	viii
<b>1.4.2</b>	ユーザー権限	ix
<b>1.5</b>	操作に必要な ID・パスワード	x
<b>1.6</b>	操作方法の概要	xi
<b>1.6.1</b>	取引ステータス	1
<b>2</b>	ドキュメントについて	2
<b>2.1</b>	提供ドキュメント一覧	2
<b>2.2</b>	利用の流れとドキュメント参照のタイミング	3

## 1

## 本サービスについて

## 1.1 サービス概要

## 1.1.1 サービス内容

以下のサービスをご利用いただけます。

- ▶ 外国送金サービス

## 1.1.2 利用可能時間

## ■ サービス稼働時間

金融機関営業日(月～金) 8:00～23:00(12/31～1/3を除く)

## ■ 取引受付時限

サービス	受付時限
外国送金サービス	2 営業日前の 23 時まで

## 1.1.3 取扱可能通貨

以下の通貨をご利用いただけます。

種別	取扱可能通貨
外国送金サービス	当社が外貨普通預金として取り扱う通貨

## 1.2 動作環境

外貨送金 (WEB 受付) サービスは、以下の環境でご利用いただけます。(2016 年 2 月 15 日現在)

対象 OS	対象ブラウザ	ID・パスワード方式	電子証明書方式	
Windows	WindowsVISTA *1	IE9	○	○
		FireFox	○	—
	Windows7 *1	IE11	○	○ *2
		FireFox	○	—
	Windows8.1 *3	IE11	○	○
		FireFox	○	—
	Windows10 *3	IE11	○	○
		Microsoft Edge	○	—
		FireFox	○	—
Macintosh	MacOS X(10.10)	Safari8	○	—
		FireFox	○	—
	MacOS X(10.11)	Safari9	○	—
		FireFox	○	—

※PDFファイル参照は Adobe Reader11、DC (Windows Vista は Adobe Reader 10) のご利用を前提事項とさせていただきます。

※WindowsOSは 32bit 版 / 64bit 版が確認対象。IEは 32bit 版のみが確認対象となります。

\*1 WindowsVista につきましてはサービスパック 2 以降、Windows7 につきましてはサービスパック 1 以降が適用されていることが条件となります。

\*2 Windows7 にて、Service Pack を適用されていない場合、証明書を利用するためには、マイクロソフト社から提供されるセキュリティパッチKB974431 が適用されていることが条件となります。

\*3 Windows 8.1 以降につきましては、デスクトップモードのみを動作確認対象とさせていただきます。

※IE : Internet Explorer の略

Internet Explorer (IE) は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

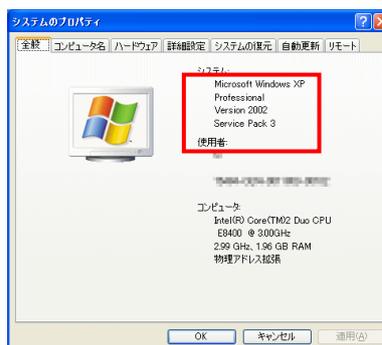
## ? OS のバージョンを確認するには？

以下の手順で確認できます。

- (1) デスクトップにある「マイコンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。



- (2) システムのプロパティ画面が表示されるので、「全般」タブの「システム」でバージョンを確認します。  
(右の例では、Windows XP Service Pack 3 です。)



## 1.3 セキュリティについて

### ■128ビットSSL (Secure Socket Layer) 暗号化方式

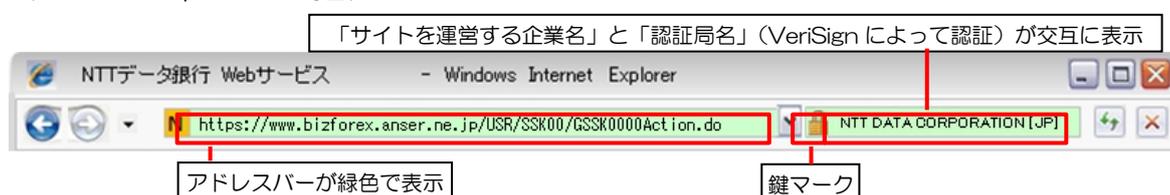
本サービスを安心してご利用いただけるよう、お客さまのパソコンとのデータ通信について、暗号化技術の128ビットSSL暗号化方式を採用し、情報の漏えい・書換え等を防止します。

### ■EVSSL 証明書 (Extended Validation) の採用

本サービスでは、フィッシング詐欺への対策としてEVSSL証明書を採用し、セキュリティの強化を行っています。

EVSSL証明書は、実在する運営者の正当なサイトであることを証明する規格で、本サービスの正当なサイトへアクセスするとアドレスバーが緑色で表示されます。

(Internet Explorer の場合)



※Internet Explorer 以外のブラウザをご利用の場合は、以下のとおり表示されます。

#### ①Firefox の場合

アドレスバーの左側が緑色になり、「サイトを運営する企業名」が緑色の文字で表示されます。

また、緑色の部分にポインタを置くと認証局名が表示され、クリックすると証明書の内容が表示されます。

#### ②Safari の場合

鍵マークの隣に「サイトを運営する企業名」が緑色の文字で表示されます。

また、「サイトを運営する企業名」をクリックすると証明書の内容が表示されます。

#### ⚠ 注意

- アドレスバーが赤色になった場合は、本サービスのサイトに見せかけたフィッシング (不正) サイトですので絶対にログインしないようご注意ください。

### ■ログインID、パスワード等の管理について

「ログインID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」は、お客さまがご本人であることを確認するための重要な情報です。これらを第三者に知られること、またお忘れになることのないようご注意ください。定期的にパスワードを変更していただくとより安全性が高まります。

#### ⚠ 注意

- パスワードは絶対に第三者へ教えないでください。当社職員がお客さまにパスワードをお尋ねしたり、電子メールなどでパスワードの入力をお願いしたりすることはありません。
- パスワードを第三者へ知られた、もしくは知られたと思われる場合、直ちにお客さまご自身でパスワードの変更手続きを行ってください。

## ■電子証明書の採用

あらかじめお客様のパソコンに当社が発行する電子証明書を取得・格納し、ログイン時に電子証明書、およびログインパスワードによりお客様本人であることを確認するものです。ID・パスワード情報が漏えいした場合でも、電子証明書が格納されたパソコンを使用しない限りサービスを利用することができないため、第三者による不正利用のリスクを軽減し、セキュリティ面の強化がはかれます。

## ■ソフトウェアキーボードについて

パスワード入力時に、ソフトウェアキーボードを利用することにより、キーボードの入力情報を盗みとるタイプのスパイウェアからパスワードを守ることができます。

### ▲ 注意

- ソフトウェアキーボードを使用されても、スパイウェアによる被害を受ける恐れが完全に無くなるわけではありません。
- スパイウェア対応のウイルスソフトをご利用ください。また、ウイルス対策ソフトは常に最新の状態に更新し、定期的にウイルスチェックを実施していただきますようお願いいたします。

## ■取引のご確認

ご依頼いただいたお取引の受付や処理結果等の重要なご通知やご案内をスピーディに電子メールでご案内いたします。

## ■ご利用履歴の表示

トップページに直近3回のご利用日時を表示し、不正に利用されていないかを確認できます。

## ■タイムアウトについて

ログアウトをしないで長時間席を離れた場合のセキュリティ対策として、最後の操作から一定時間が経過すると操作が継続できなくなる設定を行っています。

操作が継続できなくなった場合は、一度ログイン画面に戻ってから再度ログインしてください。

また、本サービスを終了する際に、ブラウザの「×（閉じる）」ボタンを使用すると一定時間利用ができなくなりますので、必ず「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

## 1.4 利用ユーザーについて

### 1.4.1 利用ユーザーの種類

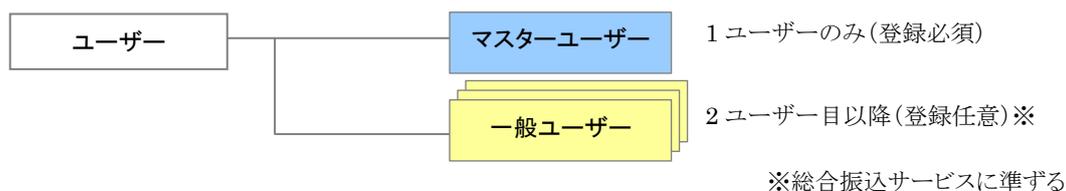
利用ユーザーの正式名称とマニュアルでの呼称を、以下に示します。

所属	正式名称※1	マニュアルでの呼称	マニュアルでの総称
取引先企業	一般ユーザー	オペレーター	企業ユーザー
	一般ユーザー(承認権限あり)※2	管理者ユーザー	
	マスターユーザー	管理者ユーザー	

※1 外為取引メニュー編以外のマニュアルでは、正式名称を使用します。

※2 一般ユーザーに取引の承認権限を付与したユーザーを示します。

利用ユーザーの種類は、以下のとおりです。



本サービスをご利用いただくにあたり、1名のマスターユーザーと複数の一般ユーザーが登録可能です。

## 1.4.2 ユーザー権限

マスターユーザーまたは一般ユーザー(承認権限あり)と一般ユーザーの権限は、以下のとおりです。

○:操作可能な機能

ー:操作できない機能

機能名	概要	マスターユーザー	一般ユーザー(承認権限あり)	一般ユーザー
依頼書の入力	依頼を入力し、当社へ提出します。	○	○	○※
依頼書の承認	一般ユーザーが作成した依頼書を承認し、当社に提出します。	○	○	ー

※当社に提出する際には、マスターユーザーまたは一般ユーザー(承認権限あり)による承認が必要となります。

## 1.5 操作に必要なID・パスワード

### ■ログインID

お客様の名前に代わるものであり、ログインの際などに必要となります。  
ご登録の際は、半角英数字記号が混在した 6～12 文字で指定してください。(英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。)

### ■ログインパスワード

ログインする際に、ご本人様であることを確認するためのパスワードです。  
ご登録の際は、半角英数字記号が混在した 6～12 文字で指定してください。(英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。)  
なお、同じ文字を連続して入力することはできません。

### ■確認用パスワード

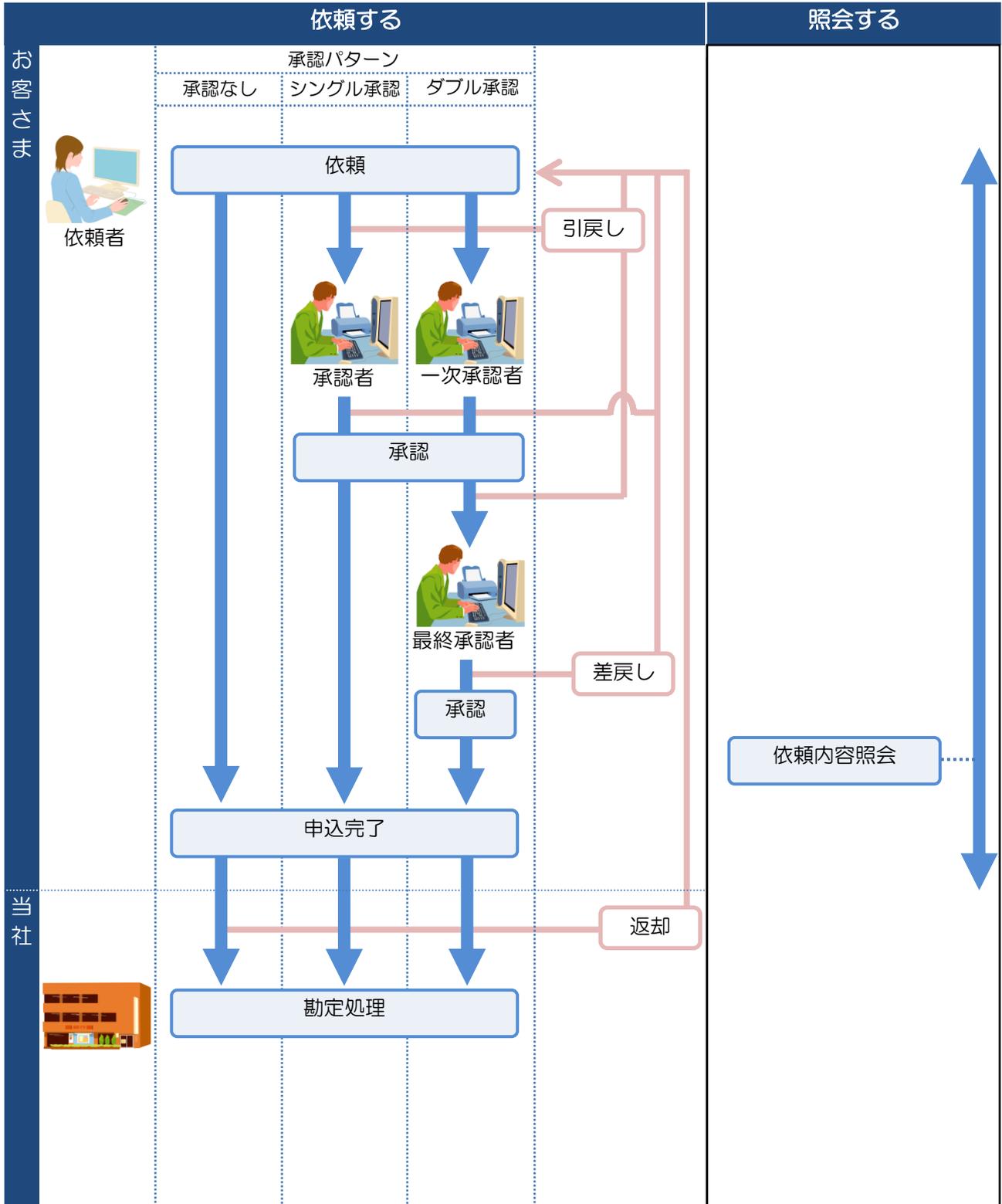
仕向送金などの依頼内容を入力後、当社へのお取引の申込を行う際、承認操作を行う際、また各種登録事項の変更(メールアドレス等)を行う際などに入力が必要となります。  
ご登録の際は、半角英数字記号が混在した 6～12 文字で指定してください。(英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。)  
なお、同じ文字を連続して入力することはできません。

#### 注意

- 「ログインID」、「ログインパスワード」、「確認用パスワード」は、それぞれ異なる文字列をご指定いただく必要があります。
- 「ログインパスワード」、「確認用パスワード」を一定回数連続で間違えた場合は、安全のため自動的にサービスの利用を停止します。

# 1.6 操作方法の概要

仕向送金には「取引を依頼する」機能と「取引状況や計算書などを照会する」機能があります。取引を依頼する場合、承認パターンにより操作の流れが異なりますのでご注意ください。



## 1.6.1 取引ステータス

### ■ 取引ステータス表示内容一覧

一覧に表示するステータスは以下のとおりです。

ステータス	取引の状態
承認待ち	お客さま社内で、承認待ちとなっている状態
一次承認待ち	お客さま社内で、一次承認待ちとなっている状態
最終承認待ち	お客さま社内で、最終承認待ちとなっている状態
差戻済み	お客さま社内で、承認者が差戻しを行った状態
引戻済み	お客さま社内で、依頼者自身が引戻し（取下げ）を行った状態
返却済み	お取扱不可となり、当社からお客さまに取引を返却（差戻し）を行った状態
申込済み	当社へのお申込みが完了した状態
受付中	当社でお取引を受け付けた状態
処理済み	当社での処理が完了した状態

## 2

## ドキュメントについて

## 2.1 提供ドキュメント一覧

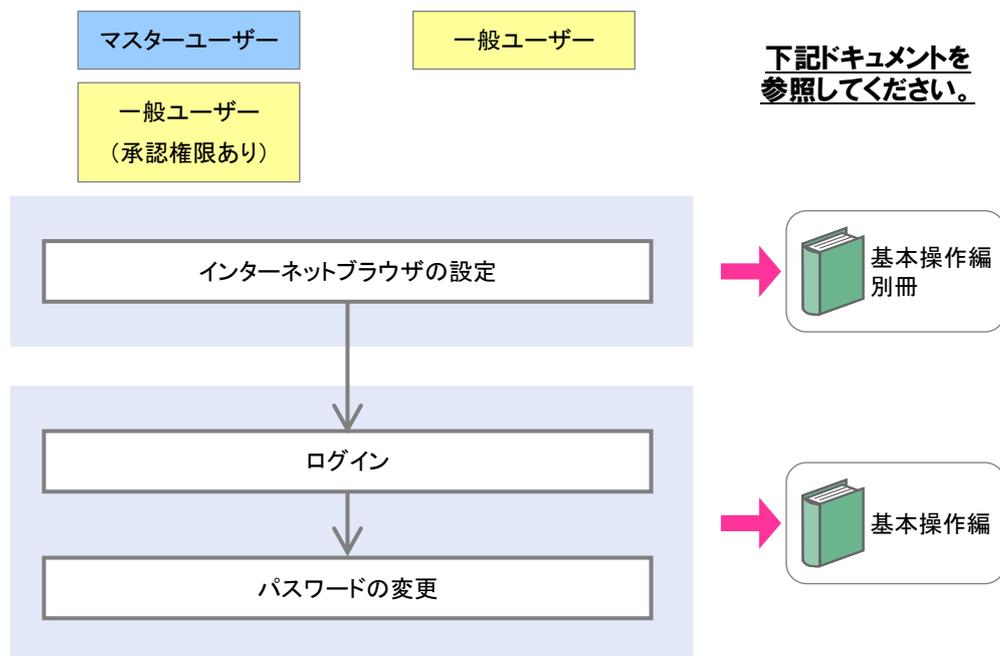
本サービスでは、お客さま向けに以下のドキュメントを提供しています。

No.	ドキュメント名	内容
1	 はじめにお読みください	本書です。 利用ユーザーや提供ドキュメント、利用の流れを説明しています。
2	 基本操作編	ログイン方法や画面の説明など、基本操作について説明しています。
3	 基本操作編別冊	本サービスをご利用いただくにあたって必要となるインターネットブラウザの設定方法等について説明しています。

## 2.2 利用の流れとドキュメント参照のタイミング

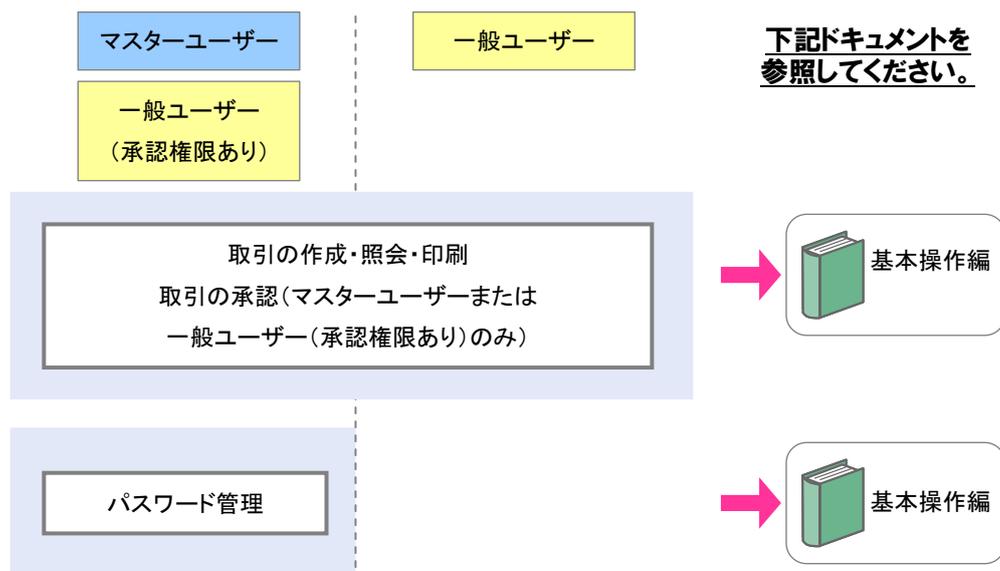
### ■ サービス利用開始までの準備

サービス利用開始までの準備は、以下の流れで行ってください。



### ■ 準備完了後

準備ができれば、下記を行えます。



外貨送金(WEB 受付方式)サービス  
取引先企業操作マニュアル

---

はじめにお読みください